

管理職インタビュー



インタビューの全文は、
高知県職員等採用試験
情報サイトに掲載中！



県庁の仕事は、どの分野であれ、どの立場であれ、一人の力だけで達成することはできません。チームワーク（協調・連携する気持ち）とチャレンジ精神が何よりも重要だと思います。

県庁生活を振り返って

私の県庁生活は、県民の皆様身近な福祉の業務から東京での観光PR、また、国の省庁での研修や副村長として出向するなど、様々な分野や立場の仕事を経験させていただきました。逃げ出したくなるような困難なこともありました。どんな時も「高知県のため」というやりがいを持って仕事をすることができました。

受験を検討されている方へのメッセージ

高知県は人口の減少が進み、これまで生活してきた町や村が、将来成り立たなくなっていくくらい厳しい状況に直面しています。みなさんの世代、そしてみなさんの子どもたちの世代、未来に向けて高知県が元気であって欲しいという願いは、誰もが同じだと思います。県庁は、そのための政策をつくり、実行する職場です。ぜひ、一緒にその思いを形にしましょう。



観光政策課 課長 鈴木 康正

配属年	所属	
H5	高岡郡福祉事務所	
H8	長寿社会政策課	
H9	長寿社会政策課	
H11	企画調整課 ・国土庁へ派遣	
H13	企画調整課	
H15	分権・連携推進室	
H17	東京事務所	
H21	東京事務所	チーフ級
H23	観光政策課	課長補佐
H26	観光政策課	副村長
H27	北川村	副村長
R3	観光政策課	課長



移住促進課 課長 泉 千恵

配属年	所属	
S63	出納室	
H元	中央病院	
H5	幡多事務所	
H7	幡多郡福祉事務所	
H8	監査指導課	
H12	統計課	
H17	いの土木事務所	
H18	中央西土木事務所	
H20	地方分権推進課	
H21	分権広域行政課	チーフ級
H23	政策企画課	課長補佐
H25	少子対策課	
H27	生涯学習課	
H29	教育政策課	
R3	子ども・子育て支援課	
R4	子育て支援課	課長
R5	移住促進課	

高知県庁には、他県の職員から「担当と管理職との距離が近く風通しが良い」と評され、男女問わず活躍できる環境があります。

県庁生活を振り返って

上司に恵まれ、子育て中に、身近な分野の仕事を経験できたことに感謝しています。

少子化対策では全国知事会の政策提言を担当し、課題も優先順位も違う他県の職員と、日夜議論を重ねる業務はハードでしたが、国の子育て支援新制度に地方の意見を反映する貴重な経験ができました。

また、教育分野では、地域の課題解決に意欲的に取り組む高校生や、家庭環境の厳しい子どもたちの姿を目の当たりにし、「若い世代の未来のための施策を」という思いが強くなりました。

ともに働くうえで求める人材像

県庁の仕事は多種多様ですが、どの職場でも、社会の変化に合わせて「やるべきこと」は日々変わっていきます。小さなことでも、今までと同じで良いかどうか、自分なりの考えを持って課題を発見し、挑戦する姿勢を大切にしてください。

また、県庁の業務は、他の部署や市町村、民間事業者や県民の皆様と連携・協働して取り組むほど効果が高まります。一人で課題を抱え込まず、同僚や上司とチームで協力し合うことを意識すると、いい仕事ができると思います。